

令和2年度の重点課題

- 新体カテスト「50m走」において、県平均かつ全国平均以上が7/12である。
- 新体カテスト「20mシャトルラン」において、県平均かつ全国平均以上が6/12である。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

- 正しい走り方を身に付けさせるために、走り方指導を行った。腕の振り方、脚の上げ方を動画で撮影し、体育の授業を利用して児童に視聴させ、走り方の確認を行った。また、動きのコマ撮りしたものをラミネートして体育館に掲示し、児童がいつでも見られるようにした。
- 走力向上に向けて、スキップ等を含む「6つの動き」を設定し、体育の準備運動で毎時間行うようにした。
- 縄跳びががんばりカードの活用。

令和3年度新体カテストの結果(県平均値(令和元年度)・全国平均値(令和元年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.86	17.71	40.00	40.43	29.43	9.46	152.86	17.71	50.57	第5学年	18.00	18.17	47.83	40.00	27.83	8.98	164.17	11.83	59.17

県平均値かつ全国平均値未満

令和3年度新体カテストの結果(県平均値(令和3年度)・全国平均値(令和2年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.86	17.71	40.00	40.43	29.43	9.46	152.86	17.71	50.57	第5学年	18.00	18.17	47.83	40.00	27.83	8.98	164.17	11.83	59.17

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	57.1	0.0	28.6	14.3	第5学年	16.67	50.00	33.33	0.00

学校独自の意識調査

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第1学年	82	0	9	9
第2学年	76	24	0	0
第3学年	83	17	0	0
第4学年	61	39	0	0
第5学年	46	36	9	9
第6学年	46	38	8	8

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- スキップ等を含む「6つの動き」を設定し、体育の準備運動で年間を通して行う。
- 2週間に1回程度、「6つの動き」や「体操」に代えてACP(アクティブチャイルドプログラム)を導入で取り入れ、運動遊びに親しませる。  
※状況に応じて、密にならない運動遊びを行うように配慮する。  
例:新聞ボール運び、ジャンプオニ 等

体育の授業以外で行う取組内容

- 全体の課題を踏まえた体育朝会の充実
  - ・持久力向上 → 3分間走の実施
  - ・体づくり → 走力系、筋力系、ジャンプ系運動等を学年ごとにローテーションで実施。
- 学校行事として、年に1回学年対抗「長縄跳び大会」を開催し、各学年の頑張りを交流する機会を設ける。
- 全児童を対象とした、運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツに対する意識調査を行う。

重点課題

情意面での課題

- 学校全体で、運動やスポーツをすることがやや嫌い、嫌いと答える児童の割合が8%。学年が上がるにつれ、やや嫌い、嫌いと答える児童の割合が増加傾向にある。

体力面での課題

- 第5学年男子において、令和3年度の県平均値かつ全国平均値より低い種目が7/8。また、第5学年女子において、令和3年度の県平均値かつ全国平均値より低い種目が4/8。
- 学校全体で、「20mシャトルラン」において、県平均値かつ全国平均値未満が1/12。
- 学校全体で、「50m走」において、県平均値かつ全国平均値未満が6/12。

令和4年度の重点目標値

- 全体の数値目標(平均以上)
  - ・全学年男女別の種目を、令和元年度の71/96(74%)から77/96(80%)以上にする。
- 各種目の数値目標(平均以上)
  - ・シャトルランを今年度の1/12から6/12以上に、50m走を今年度の6/12から9/12以上に。
- 運動やスポーツをすることがやや嫌い、嫌いと答える児童の割合を5%以下にする。